



令和8年度、第1回いたはしアンケートの結果をご報告いたします。今年度も昨年度同様に、子どもたちの様子をより深く見つめながら、保護者の皆様や教職員が「自分ごと」として子どもたちの成長を支えられるよう、アンケート項目を設定し、実施しました。保護者の皆様には、ご家庭での教育・子育てを振り返る機会として、教職員は日々の指導を具体的に振り返ることにつなげるものとさせていただきます。

児童・保護者・教職員へのアンケート16項目を集計し、「よくできている」「だいたいできている」を合わせて「実現度」として示させていただきます。

## <学校教育目標>

夢をもち 未来を創る 子どもの育成  
～考え 判断し 実行する子～

## <付けたい資質・能力>

### 自己指導能力

その時、その場でどのような行動をとることが適切であるか自分で判断して行動できる力

アンケート結果より

## 第1回 いたはしアンケート結果

| 児童                                                               | 実現度 | 保護者                                                | 実現度 | 教職員                                                | 実現度  |
|------------------------------------------------------------------|-----|----------------------------------------------------|-----|----------------------------------------------------|------|
| 自己決定の場の提供…児童が授業場面等で自分の意見や考えを自由に発表できる機会づくり                        |     |                                                    |     |                                                    |      |
| あなたは、興味や関心をもち、自分から進んで学習に取り組んでいますか。                               | 94% | 家庭では、子どもが学ぶことに興味をもてるように声かけをしていますか。                 | 91% | あなたは、児童が主体的に学べるような授業づくりをしていますか。                    | 87%  |
| あなたは、学習の仕方を自分で見つけたり、選んだりしていますか。                                  | 92% |                                                    |     | あなたは、児童が自分に合った学習方法を見つけられるよう支援していますか。               | 73%  |
| あなたは、自分の考えをみんなに伝えていませんか。                                         | 76% | 家庭では、子どもが自分の思いや考えを伝えやすい雰囲気づくりを心がけていますか。            | 98% | あなたは、児童が安心して発表できるような雰囲気を作っていますか。                   | 93%  |
| あなたは、自分の夢をもち、かなうように頑張っていますか。                                     | 95% | 家庭では、子どもが夢をもち、それに向かって努力できるように励ましていますか。             | 97% | あなたは、児童が夢をもち、それに向かって努力できるような支援をしていますか。             | 93%  |
| 共感的な人間関係の育成…児童が生活集団の中で、相互の多様性を認め尊重し合う関係づくり                       |     |                                                    |     |                                                    |      |
| あなたは、友達が発表しているとき、うなずくなどしながら話をよく聞いていますか。                          | 95% | 家庭では、子どもに人の話をよく聞くことの大切さを伝えていきますか。                  | 98% | あなたは、児童が他者の話をよく聞くように促していますか。                       | 100% |
| あなたは、友達の意見が自分の意見とちがっていても、最後まで聞いていますか。                            | 98% | 家庭では、子どもが友達と意見が違っても、耳を傾けることの大切さを伝えていきますか。          | 95% | あなたは、児童が異なる意見にも耳を傾けられるようにしていますか。                   | 100% |
| あなたは、友達と学習するのは、楽しいですか。                                           | 97% | 家庭では、協働学習（グループやペアで学ぶこと）の大切さについて伝えていきますか。           | 77% | あなたは、児童が協力して学ぶことの楽しさを感じられるようにしていますか。               | 100% |
| あなたは、友達に「ありがとう」や「ごめんね」が言えていますか。                                  | 97% | 家庭では、子どもが、「ありがとう」や「ごめんね」などの気持ちを自然に言えるようにしていますか。    | 98% | あなたは、児童が、「ありがとう」や「ごめんね」と素直に言えるような人間関係づくりを支援していますか。 | 100% |
| 自己存在感の感受（自己存在感を感受できるような配慮）…児童が自己存在感を実感でき、さらに自己肯定感、有用感を育むことができる配慮 |     |                                                    |     |                                                    |      |
| 先生や友達は、あなたのがんばりをほめてくれますか。                                        | 94% | 家庭では、子どもの努力や良いところを認め、褒めていますか。                      | 99% | あなたは、児童の努力を積極的に認め、褒めていますか。                         | 100% |
| あなたは、自分の良いところがわかっていませんか。                                         | 81% |                                                    |     | あなたは、児童が自分の良いところに気付けるような活動を取り入れていますか。              | 93%  |
| あなたは、自分のことが好きですか。                                                | 82% | 家庭では、子どもが自分らしさや大切なことを大事にできるよう、温かく応援していますか。         | 99% | あなたは、児童が自分自身を肯定的に捉えられるような声かけをしていますか。               | 100% |
| あなたには、大切にしていること（ものや夢）がありますか。                                     | 97% |                                                    |     | あなたは、児童が大切にしているものや夢を尊重し、支援していますか。                  | 100% |
| 安全・安心な風土の醸成…児童が学級やHR等で安全かつ安心して学校生活を送れるような風土づくり                   |     |                                                    |     |                                                    |      |
| あなたは、学校が楽しいと感じていますか。                                             | 96% | 家庭では、子どもが学校生活を楽しいと感じられるようにサポートしていますか。              | 97% | あなたは、児童が学校生活を楽しいと感じられるようにしていますか。                   | 100% |
| あなたは、当番や係の仕事を最後までやりとげていますか。                                      | 96% |                                                    |     | あなたは、児童が当番や係の仕事を責任をもってやり遂げられるように指導していますか。          | 93%  |
| あなたは、あいさつ（おはようございます、さようならなど）をしていますか。                             | 93% | 家庭では、子どもがあいさつや規則正しい生活（早寝・早起き・朝ごはん）をできるように意識していますか。 | 97% | あなたは、児童が日常的にあいさつを交わせるような関係づくりをしていますか。              | 100% |
| あなたは、早寝・早起きをして朝ごはんを食べる習慣はついていますか。                                | 84% |                                                    |     | あなたは、児童へ早寝・早起き・朝ごはんなどの生活習慣の大切さについて、声かけをしていますか。     | 93%  |

## 自己決定の場の提供

児童・保護者ともに高い実現度を示しており、多くの児童が自ら学習に取り組み、夢や目標に向かって努力している様子がうかがえます。一方で、「自分の考えを伝えること」については、他の項目に比べて課題が見られました。教職員も、子どもたちが主体的に考え、判断する場面をさらに充実させる必要性を感じています。今後も ICT の活用や学習活動の工夫を通して、自ら考え、選択し、学ぶ力の育成に努めていきます。

## 共感的な人間関係の育成

児童・教職員ともに高い実現度を示しており、友達の意見を大切にしながら協力して学ぶ姿が定着していることがうかがえます。また、「ありがとう」や「ごめんね」を素直に伝えられる関係づくりも進んでいます。一方で、保護者の方からいただいた評価にはやや課題が見られるため、今後も家庭との連携を大切にしながら、互いを認め合える人間関係づくりを進めていきます。

## 自己存在感の感受

保護者や教職員は、児童の努力やよさを認めることについて高く評価しており、子どもたちを支える温かな関わりが継続されていることが分かります。一方で、児童自身の自己肯定感や自己理解に関する項目には一部課題が見られます。今後も一人一人の頑張りや成長を丁寧に価値付けながら、自分らしさやよさを実感できる機会を積み重ねていきます。

## 安全・安心な風土の醸成

多くの児童が学校生活を楽しいと感じており、安心して過ごせる学校の風土が育まれていることがうかがえます。あいさつや係活動などにも前向きに取り組む姿が見られます。一方で、「早寝・早起き・朝ごはん」などの生活習慣については継続した取組が必要です。今後も学校と家庭が連携しながら、子どもたちの健やかな成長を支える生活習慣の定着を図っていきます。

家庭でのよい取組やご意見・ご感想 … 保護者記入欄からの抜粋です。

- ・子どもができた時には、**すぐに褒める**ようにしています。
- ・休みの日には、**掃除や料理、お風呂掃除**などのお手伝いをしています。
- ・家族の一員として、できることは**進んで手伝う**ように声をかけています。
- ・2週間に1回は図書館に行き、**家族みんなで読書**を楽しんでいます。
- ・每晚、寝る前の**読書タイム**や**読み聞かせ**を続けています。
- ・早寝・早起きと**朝ごはん**を**しっかり食べる**ことを大切にしています。
- ・子どもの話によく耳を傾け、**何でも話せる雰囲気**づくりを心がけています。
- ・ありがとう、ごめんなさいを大切にし、まずは**大人が手本を示す**ようにしています。
- ・家庭学習を親子の時間とし、**一緒に学びながら成長を見守**っています。

## 保護者の皆様の声から

前期のいたはしアンケートでは、家庭での取組の様子とともに、学校への温かいご意見を多くいただきました。あいさつや読書、生活習慣などについて、**家庭でも大切にしながら取り組み、学校と一緒に考えていきたい**という思いが伝わってきました。今後も、家庭と学校が思いを共有しながら、子どもたちの成長を支えてまいります。